

様式4

令和7年度第5回
富士見市産業振興審議会
議事録

日 時	令和8年2月10日（火） 開会 午後2時00分 閉会 午後3時00分				
場 所	富士見市立市民総合体育館 多目的室1・2				
出席者	委 員	猪瀬会長	西本副会長	門脇委員	大曾根委員
		○	○	○	欠
		秋元委員	浅見委員	寺沢委員	飯塚委員
		欠	○	○	欠
		岡固委員	太田委員	柳委員	小栗委員
		○	欠	○	○
	事務局	経済環境部 本多部長 産業経済課 齊藤課長、長根副課長、鶴田主査			
	委託業者	株式会社ぶぎん地域経済研究所 1名			

公開・
非公開

公開（傍聴者なし）

議題

- (1) パブリックコメントの結果について
- (2) 答申書（案）について
- (3) その他

議事内容

	1 開 会 (齊藤課長)
	2 会長あいさつ (猪瀬会長)
	3 議 題 (1) パブリックコメントの結果について 資料1

【質疑等】

会長：パブリックコメントにおいて、意見提出がなかったことから、
ビジョン（案）は「修正なし」ということによいか。

委員：異議なし（了承）

(2) 答申書（案）について 資料2

【質疑等】

会長：答申書について、事務局（案）のとおりとしてよいか。

委員：異議なし（了承）

(3) その他

- ・富士見市産業振興基金の活用（充当）事業について 資料3

【質疑等】

会長：富士見市産業振興基金の活用（充当）事業について、一般財源とは別に、産業振興施策に活用できるように産業振興基金を設置、事業者の取り組みを応援しようという目的でスタートしたものであった。

今年度、ビジョン策定にあたり、基金の活用方法も見直し、重点的に支援すべき新たな事業などに充当していくという考え方として整理されたものと理解する。

委員：ふじみ野駅周辺で開催されている「ふじみのM A C H I fes」は、この基金を活用したものか。

担当：ご案内のとおり、同イベントは富士見市地域商工業イベントスタート支援事業補助金を受けており、この基金を活用している。

会長：今回のビジョンで、新たな取り組みを活性化しようと方針付けているので、そのような事業に活用できるよう、充当事業を整理する考え方は良い。

委員：実施から5年を経過した事業は、効果検証を踏まえ、一般財源により事業の継続可否を判断するとあるが、予算審査の過程はどうなるのか。

担当：所管課において事業の必要性を踏まえ予算案を作成し、予算査定が行われる。予算編成の経過については、市ホームページでも公開している。

委員：産業振興のために、富士見市には産業振興基金があるということを積極的にPRするとよい。

会長：産業振興基金は、チャレンジャーを応援するという市の姿勢をPRできるものと考える。基金の活用については、今後も市で調整を行い、運用していくという考えでよいか。

担当：引き続き適正な運用をしていく。

委員：異議なし（了承）

4 閉会（西本副会長）